



(第三種郵便物認可)

川柳小名浜吟社  
十二月例会

宿願なるま 高野六七八選  
正行  
人 瀧澤亦眼のない鶴に年を越  
し  
地 九年間離れいどんな瀧澤の目  
天 眼と口はあがて火となる露だ  
るま  
宿願七五三 加藤香風選  
一 年  
人 七五三母も貧けなげな手作り  
辰巳

地 煩悩と見入る七五三  
天 瀧澤屋で今日は泣かない七五  
三  
三 宿願一平選  
佳 作  
落ちそうて落ちぬ射的の豆なる  
ま 六七八  
千歳船の粉に汚れし子の筆蹟  
香風  
七五三願はくたひれ子ははしや  
き  
瀧澤の煙を覚えて七五三  
正行  
人 孤児に風が冷い七五三  
同 人  
地 瀧澤屋がこんなにも七五三  
天 蹴飛ばせば瀧澤は向うむいて  
起き  
宿願一足袋・招く  
（互選高野）  
辰巳  
子の足袋がだんだん瀧澤に近く  
なり  
一 年  
貧乏をのぞかしている足袋の穴  
紅葉  
足袋の裏吉女房の生活史  
香風  
白足袋をはいて女は泣いて行き  
夕 映  
貧に処なごまを標たぐり輝け  
地 下足袋が足跡をして列に立ち

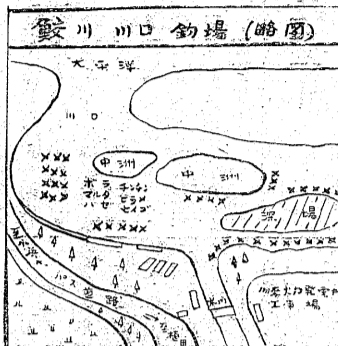
六七八  
年の瀬を商魂たくましく招く  
香風  
持って来いという招待状が来る  
梅原  
今の娘は正気で十丈の足袋を買  
う  
一 年  
興をなさず女房の足袋の裏  
辰巳  
笑はくはかれる足袋の袖の香  
香風  
嘘つきなへ白足袋をばく白な  
り  
辰巳  
招かれたキーの山はさくらだ  
洋一郎  
寒月トイノのくく足袋かか  
る

正行  
新婚の家へ招かぬ客多し  
辰巳  
足袋ぬいでぬかぬかみおく低く  
下駄  
惠正  
招き猫三味かけて主待っている  
◎旬会案内  
とき 一月二十日(土)午後  
四時三十分より  
とて 縣城市・穂耳  
会費 三〇〇円(新年宴会費  
共)  
宿願「銀行」「腰」「か  
ら」……新人歓迎……

いつの目かいつの夜か  
相違折の詩を  
口ずかすつ  
影はくはく影はく  
うたがれてい  
幼稚園長山部正晴氏では来  
年入園する六十人のお友達を招き  
三十三年前九時半から同園に於  
て第二回遊戯大会を開いた。この  
日は日曜日であ  
つて招待された  
小供はお父さん  
んやお母さんに  
附添われ、会場  
は百五十人の人  
でぎっしりの盛  
況だった。煮噺  
遊戯、猿轎など  
盛り出しの演習で  
小供と父兄は拍  
手を交わし楽しい  
一日を過ごした。  
【写真はその遊  
戯大会】

師走のぼら釣り

今年も押し迫つて来しいクリスマスが来ました。しかし早朝の寒に行つてみようと、防寒具に身を包み、リュックをかけたわがわがいにオヨギ(ハチ)を肩せ合いながら釣りの話に打響いている人達が相当います。ほとんど種田は鮫川の川口岩間で、隣が舟でボラを運ぶ釣師さん達です。例年比へ十二月に入つてもボラの釣付が良く連日のように大物が釣れますのでなかなかの盛況です。三才ボラともなると身長四、五寸体重一八〇前後になつていますので、調子が上々といはれます。二、三貫目の大魚となります。ところで川口はボラの他にチンチン、マルタ(鮫は川津老)ヒラメ(尺取り)ハセ(大物七、八寸)セイゴ等も上りまふから結構楽しめます。仕掛は東京方面の磯釣とちがひ非常に簡単で、タチナイロン四厘または三厘タテの先端に二、三寸のギンナン型オモリを取り付け、オモリの上下から五寸の間を置いて二、三箇所ハリナイロン二厘一厘五分、長さ四、五寸にして秋田袖の一分乃至一分五厘を用いたものを取りおきます。それで竿は舟なら二間半陸なら三間で、バカを糸り出さず、極大セルの五、六寸の長竿子をつけフックにします。餌は下り物といつて水苔の酒粕から採つて来たオヨギ



釣場の様子  
釣師の様子

詩  
草野十魔

山の木葉は霜枯れ小柄れ  
遠い梅には雪が降る  
だんだん星の柿の美二つ  
ひんやり光つてゆめである  
あぢあぢのいぢぢの寒  
うたを歌おか歌つていぢぢか  
そつと揺りこぼる白の道

園で遊戯会  
いなり幼稚



幼稚園園長山部正晴氏では来  
年入園する六十人のお友達を招き  
三十三年前九時半から同園に於  
て第二回遊戯大会を開いた。この  
日は日曜日であ  
つて招待された  
小供はお父さん  
んやお母さんに  
附添われ、会場  
は百五十人の人  
でぎっしりの盛  
況だった。煮噺  
遊戯、猿轎など  
盛り出しの演習で  
小供と父兄は拍  
手を交わし楽しい  
一日を過ごした。  
【写真はその遊  
戯大会】

割当て配分決る  
平の歳末助け合い運動  
歳末助け合い運動は去る一日から開始、各種社会事業団への割  
十五日まで行われたが、平市では、配分を決めた。  
一般家庭などの協力を多くて現なお金額は五十九点あまり、市  
金一十二万円、米八俵があつたり、内の生活貧困者並に三箇所、  
二十日午後一時から配分委員会、いばら託児所(赤井の日の託児  
所)委員の芳部代表十五名を所して二十日配分した。

年始 年末  
福引大売出し  
…32年1月3日まで…  
★100円で抽せん1本★  
★新街路灯完成記念★  
タジの中には1点から2000点まで入つてます  
お好みの賞品が点数によつて交換出来ます

爆発的  
人気!  
JASSと歌謡曲の大売出し  
延長戦  
皆称待望の 日米2大 下私合戦  
歌謡曲の最高峰平初未演! 売出 期間 1月5日まで  
●招待方法●  
★平指定商会員店にて現金・チケット御買上  
100円毎補助券1枚進呈!  
★補助券15枚にて招待券と交換!  
●招待日●  
1月25日(金)・26日(土)  
12月18日招待券は1月25日に入場願います  
平指定商聯盟会  
事務所 平3 TEL 1606



